

2018年4月20日

助成事業実施報告書

団体名：白梅学園大学 小平西地区地域ネットワーク

中学生(小6)無料学習支援教室(「分かった会」)

代表者・役職名：奈良 勝行(代表)

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

中学生および小学6年生の無料学習支援事業

2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

2012年3月、白梅学園大学が小平市内のNPO、ボランティア団体によびかけて「小平西地区地域ネットワーク」を設立。2013年12月、何らかの事情で塾等に通えない小中学生のために無料学習支援組織を開設。毎週午後6時から8時まで市立小川公民館(使用料無料)で教室を開いています。2018年3月現在、中学生24人・小6生1人の計25人が学び、講師が15人で指導しています。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

目的：学校の勉強に遅れがちで、何らかの事情で塾等に通えない小中学生のために無料で学習支援を行うため。

背景：日本の場合、他国と比べてクラスサイズが大きいために学校の勉強に遅れがちな生徒や、諸事情で塾に通えない生徒が存在しており、そうした子どもに学習支援する地域のニーズがあり3年半前に開設しました。ただ最近では、不得意科目を克服することや全般的に学力を高めることを希望する生徒の入会も認めており、多様な生徒が本会で学んでいます。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

毎週木曜日午後6時から8時まで市立小川公民館で小中学生およそ25人を対象に講師15人がほぼマンツーマンの形で主要5教科の学習指導を行っています。生徒の授業料はなし、講師も謝礼なしで指導しています。市の教育委員会の後援事業となっています。2013年12月にスタートし、2018年3月31日時点で230回の講座を開設しました。

学校の授業と異なり一斉授業をせず、その日の授業で分からないことを講師に聞いたり、宿題や課題を勉強したり、定期考査の前では試験対策に取り組みます。講師は20代から70代まで幅広い。9月から翌年2月まで、中3生の希望者に木曜日の他に火曜日にも高校の受検指導、つまり週2回指導を実施しています。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

「結果」：毎回の講座 20～25 人の生徒が参加し、平均出席率は 80%くらいでした。2018 年 3 月末時点で 230 回開講しました。2017 年 9 月～2018 年 2 月まで、中 3 生を対象に受験のための火曜日コースも実施したので、それを含めると開講回数は 250 回に達しました。

「成果」：無償ボランティアの講師陣の熱心な指導のおかげで毎年 7～8 人の中 3 生が都・私立の高校入学試験に合格して入学できたという成果を生み出しています。これまで 30 人がこの会を巣立っていき高校に進学しました。地域社会で本会が話題になり、口コミで入会する生徒が多くなっています。また、小学校教員免許の取得をめざす本会の学生講師がこれまでの経験を活かし、めでたく教員採用試験に合格し、本年 4 月市立中学に教諭として採用されました。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

課題：講師が口コミでしか集まらず、講師の補充がいつも課題となっています。なお、昨年度、真如苑から助成金をいただき、「旅費交通費」をわずかながら講師に支給しました。

展望：中 3 生の希望もあり、木曜日以外に火曜日コースを設けて週 2 回指導をめざしています（昨年度 9 月から 2 月まで実施）。また地域の公立中学校の教員と情報交換を目指しています。

7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり ・ 特になし

2018年3月8日(木)の「修了式」で配布した資料

分かった会の思い出

分かった会は設立して4年目になりました。今年の春も7人全員が都立・私立高校の入試に合格しました。「分かった会の思い出」を書いてもらいました。その一部を紹介します。 (奈良)

受験勉強だけでなく検定も合格

HT (男子)

私は中3の初めから分かった会に参加しました。講師の方々には受験勉強だけでなく英検や数検などの検定取得のアドバイスもしてくださいました。私は分かった会のおかげで「第一志望の高校に合格する」という目標と「英・数・漢検3級を取得する」という目標を達成することができました。本当に感謝しています。

先生に感謝!

EM (女子)

受験勉強がきつくてすごくつらかったとき、分かった会に来て先生や友達と話したり勉強したりすると自然と笑顔になれたと思います。いつも温かく迎えてくださったり、分からなくて困っていたときは先生の方から声をかけてくださってとてもうれしかったです。

初めは面倒と思ったけど・・・

KM (女子)

最初は「めんどくさっ」と思っていたのですが、毎週行くようになりだんだん通うのが楽しくなりました。2年のときは大変ご迷惑をおかけしました・・・。分かった会に通い続けて本当にたくさんのごこと、解き方を教えていただきました。高校の授業で分からないところがあったらまた教えてください。

